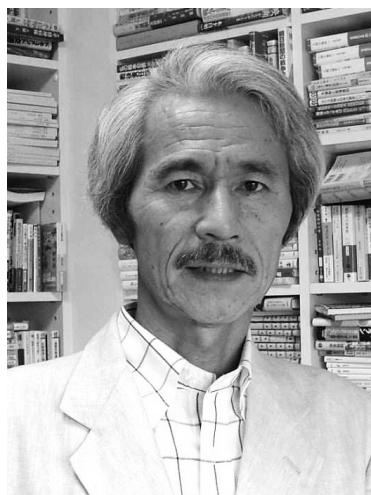


反骨のジャーナリスト

山口正紀さん講演会



山口正紀（やまぐちまさのり）さん
ジャーナリスト・「人権と報道・連絡会」世話人

1949年大阪府生まれ。73年、読売新聞社入社。宇都宮支局、東京本社生活情報部、データベース部などに勤務。記者活動の中で報道による人権侵害の深刻さを痛感、85年に発足した「人権と報道・連絡会」世話人として、報道被害者支援に取り組む。02年秋、日朝交渉をめぐる「拉致一色」報道を連載中の『週刊金曜日』で批判して記者職を剥奪され、03年末、読売新聞退社。以後、フリージャーナリストとして、メディア論、冤罪問題、改憲問題などを取材・執筆・発言。

主な著書に『ニュースの虚構 メディアの真実 現場で考えた'90～'99報道検証』(99年・現代人文社)、『メディアが市民の敵になる

さようなら読売新聞』(04年・同)、『壊憲翼賛報道 04～07年メディア検証』(08年・同)など。97年から『週刊金曜日』人権とメディア欄に、長期隔週連載中。インターネットメディア「レイバーネットテレビ」出演中。

改憲を正面からかかげた安倍・石破の自民党。オスプレイもTPPも原発もアメリカ政府の要求どおりにすすめてきた野田民主党。安倍や橋下のタ力派ぶりを批判する野田は「尖閣」を国有化し、中国との火種をつくり領土ナショナリズムをあおりたてています。壊憲の土壤がつくりだされています。これにどう抗すべきか、反骨のジャーナリスト山口正紀さんにおいに語つていただきます。

「領土・沖縄・オスプレイ、そして日米安保・壊憲勢力の台頭に抗して

日 時：2013年1月12日(土)
13:30～16:00

場 所：名古屋YWCA 2Fピックスペース
地下鉄「栄」5番出口 錦通りを東へ徒歩3分

参 加 費：500円(学生無料)

主 催：第9条の会なごや

協 力：名古屋YWCA / 愛大九条の会

連絡先

463-0027 名古屋市守山区弁天が丘701 大森台2-105(川合方)
090-9171-6038(加藤) E-mail a9s-nagoya@mbn.nifty.com